

サンクトペテルブルク古都物語

エルミタージュ美術館展

エカテリーナ2世の華麗なる遺産



2004年12月17日金—2005年1月30日日

開館時間／9:00—17:00 土曜日は19:00まで開館（入館は閉館の30分前まで）
※12月17日は10:00開場

休館日／月曜日（1月3日、10日は開館）、12月25日—1月1日

広島県立美術館

主催／広島県立美術館、中国新聞、中国放送 後援／外務省、文化庁、ロシア連邦大使館、広島市、広島市教育委員会、NHK、広島放送局、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、ひろしまFMステーション 特別協賛／新光証券 協賛／マツダ、福屋 協力／ロシア国立エルミタージュ美術館、日本航空 企画協力／東映株式会社

The HERMITAGE

歴史と芸術の香りが漂う美しい街、ロシアのサンクトペテルブルクは、2003年、建都300年を迎えました。

18世紀、ロマノフ王朝の専制君主たちは、ロシアを近代的なヨーロッパ国家に転換するため、

首都をセントペテルブルクに移し、綿密な計画に基づいた街づくりをおこないました。

為政者のひとり、エカテリーナ2世は、文化の発展にも寄与し、膨大な美術品を収集し、

現在のエルミタージュ美術館の基礎をつくりました。

エルミタージュ美術館は、現在300万点以上の作品を所蔵する世界屈指の美術館となっています。

本展では文化都市サンクトペテルブルクのシンボルともいえるエルミタージュ美術館のコレクションの中から、絵画、宝飾品、版画など、ロシア美術の黄金時代を築いたエカテリーナ2世の華麗なる遺産127点を通して、18世紀ロシアの歴史ロマンを紹介してまいります。



1.ヒョウトリ 2.ベリスゴ20の犬彫 3.エカテリーナ2世のウエリッヒ彫入内両袖端セット
4.エカテリーナ2世の愛犬が描かれた像の複製入り 5.金杯 6.マリヤ・フョードロヴナの帽子
7.フョードルが「キュービナー」の肖像画 8.出展館主(父)の肖像画 9.ルーベン・スホ(田園風景)
複製(上)エカテリーナ2世 (中)エカテリーナ2世の幼少時 (下)エカテリーナ2世の黄金の両袖
Photo by The State Hermitage Museum, St.Petersburg, 2004

● 入数理

	抽 出	前席・後席
一 般	1300円	1000円
高・大学生	900円	700円
小・中学生	700円	500円

(団体は20名以上)

事前売券は、広島県立美術館、チケットぴあ、ローソンチケット、広島市・姫山市・呉市の主なプレイガイド、中国新聞販売所、中国新聞読者広場センター、中国放送事業部、RCC文化センター、ひろでん中国新聞旅行などで販売しています。

交通

広島駅より約1km 広島城より約400m
市内電車(「八丁堀」で乗り換え)日原線で「健康園前」下車約20m

● お問い合わせ

正島立美術館	TEL 082-221-6246
中国新聞企画開発 事業部	TEL 082-236-2244
	FAX 082-294-0804
中国放送 事業部	TEL 082-222-1133

広島県立美術館

〒730-0014 広島市中区上鞆町2-22
<http://www1.hyam-u.ac.jp/>

広島県立美術館

